

平成30年1月30日

各都道府県放射線技師会 御中

公益財団法人結核予防会結核研究所
所長 加藤 誠也**第23回～世界結核デー記念～ 国際結核セミナー
平成29年度全国結核対策推進会議のお知らせ**

貴会におかれましては、日頃より結核対策の研修及び研究にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、例年実施しております標記セミナー及び会議を、本年度は下記の要領で開催することとなりました。つきましては、結核担当者及び関係者の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

日 時： 平成30年3月1日(木) 13:30～18:10 ～世界結核デー記念～国際結核セミナー
3月2日(金) 9:15～15:15 全国結核対策推進会議

会 場： ヤクルトホール（東京都港区東新橋1-1-19）
JR新橋駅より徒歩5分、都営浅草線新橋駅1番出口より徒歩1分
東京メトロ銀座線新橋駅2番出口より徒歩3分

内容（予定）： 別紙のとおり
* 詳細情報は結核研究所ホームページ（www.jata.or.jp）に随時更新致します。

参加・資料代： 各6,000円（両方参加される場合は12,000円）

対 象： 保健医療関係者等

定 員： 各500名

申 込 方 法： 研究所ホームページのお申込みフォームよりお申込みください。メールの場合は申込書をホームページよりダウンロードして添付の上送信してください。ネットでの手続きが難しい場合は別紙申込用紙(Fax)をご利用ください。（申込先下記参照）

参 加 通 知： お申し込み頂いた方には2月上旬より随時、参加証をメールまたはFaxでお送りいたします。参加・資料代の振込み先、振込期限等につきましてはそちらでご確認ください。

ポスター展示： 全国結核対策推進会議にてポスターによる活動発表の場を設けます。展示を希望される方は別紙申込用紙にご記入ください（10題、締切：2月5日(月)）。詳細はお申込みの方へ個別にご連絡致します。なお展示をされる方（1名）の参加・資料代を無料とさせていただきます。応募多数の際はお断りする場合がございます。ご了承下さい。

申 込 先： 結核研究所 対策支援部 国内研修担当
（問い合わせ先） Tel：042-493-5711(代表) / Fax：042-492-4600 / E-mail：rittraining@jata.or.jp

第23回～世界結核デー記念～国際結核セミナー <平成30年3月1日(木) 13:30～18:10>

【テーマ】分子疫学を利用した結核対策

近年、医学臨床や公衆衛生対策の指針の策定にあたって、エビデンスを重視する考え方が強くなっており、そのための研究の充実が求められています。今年度は分子疫学の新しい手法を用いた結核対策に焦点を当て、ドイツ、ポステル研究センターから、抗酸菌国家標準検査部副部長のステファン・ニーマン先生をお招きし、分子疫学的手法を用いて明らかになったヨーロッパにおける多剤耐性結核の伝播に関して特別講演をお願いしました。

シンポジウムでは、接触者健診や結核集団発生における分子疫学的手法の活用及び今後について報告をいただく予定です。

- 特別講演：「分子疫学調査により明らかになったヨーロッパの多剤耐性結核の伝播」

Prof.Dr.Stefan Niemann, (ポステル研究センター, ドイツ)

- シンポジウム「分子疫学調査を活用した新たな結核対策」

平成29年度全国結核対策推進会議 <平成30年3月2日(金) 9:15～15:15>

【テーマ】2020年の目標に向かって～罹患率10以下を目指した対策の推進～

平成28年11月に結核に関する特定感染症予防指針が改定され、2020年の低まん延国化を目指した国の結核対策の方向性が決まりました。本邦の結核罹患率は2016年には既に人口10万人あたり13.9人と、低まん延国（人口10万人あたり10人未満）目前となっておりますが、2020年までにこれを達成するためには、患者発見と治療完遂と基本とした通常の結核対策に加え、結核感染者の発病予防を目的とした潜在性結核感染症（LTBI）治療のさらなる推進が肝要です。本会議では、結核対策に関連した最近の動きの他、「LTBI治療の普及をめざして」をテーマにしたシンポジウムを開催したいと考えております。

- 講演1 「2020年の目標に向かって」
- 講演2 「医療提供体制の最新情報」
- 講演3 「小児結核に関する最近の知見・小児診療ガイドライン」
- 講演4 「治療の最新情報」
- シンポジウム 「潜在性結核感染症治療の普及をめざして」

